

正 誤 表

「ここが知りたかった腎機能チェック（第1刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
33	下から7行目	また、筋肉量の少ない女性、高齢者では推定 Ccr は低値になりやすく、注意が必要である	また、筋肉量の少ない女性、高齢者では血清クレアチニン値は低値になりやすく、注意が必要である
62	「D 腎性腎不全（薬剤過敏性腎障害）」 4行目	高 IgA 血症	高 IgE 血症
107	表7, 下段（重度, 末期腎不全）の「通常投与量」の欄	1回 1.25mg	1回 12.5mg
151	「2-a アシクロビル」15～16行目	アシクロビル錠のインタビューフォームによると BA は10～20%と記載されている.	アシクロビル錠のインタビューフォームによると BA は10～20%と記載されている（15～30%と記載されている文献 ¹⁾ もある).
152	図1		図中のBA（「BA15～30%」「投与量の15～30%」「BA=0.30」）は、すべてLaskin OL: Clin Pharmacokinet 8 : 187, 1983を参考にした.
159	「6-b マキサカルシトール, カルシトリオール, タカルシトール」4行目	「…急性腎障害の症例を報告している ¹⁾ 」	「…急性腎障害の症例を報告している ²⁾ 」

160	第V章 引用文献		1) Laskin OL : Clinical pharmacokinetics of acyclovir. Clin Pharmacokinet 8 : 187-201, 1983 (文献1番を新たに挿入する)
160	第V章 引用文献	1) 平山 尚ほか…	2) 平山 尚ほか… (文献番号が一つずれる)

2018年10月16日
株式会社南江堂